

< 2026年3月9日一部修正※ >

2025年8月27日

各 位

株式会社 紀陽銀行

**医療・介護業界に特化した「紀陽ヘルスケアファンド1号投資事業有限責任組合」
の設立、出資について**

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、グループ会社である紀陽キャピタルマネジメント株式会社（代表取締役：西川 隆示）と株式会社日本経営（代表取締役社長：橋本 竜也）が100%出資する株式会社ブルーライン・パートナーズ（代表取締役社長：甲斐田 誠一郎）とともに当行営業エリアである関西圏を中心とする医療・介護事業者支援に特化した「紀陽ヘルスケアファンド1号投資事業有限責任組合（以下、本ファンド）」を設立し、当行がLPとして本ファンドに出資しますので、下記のとおりお知らせいたします。

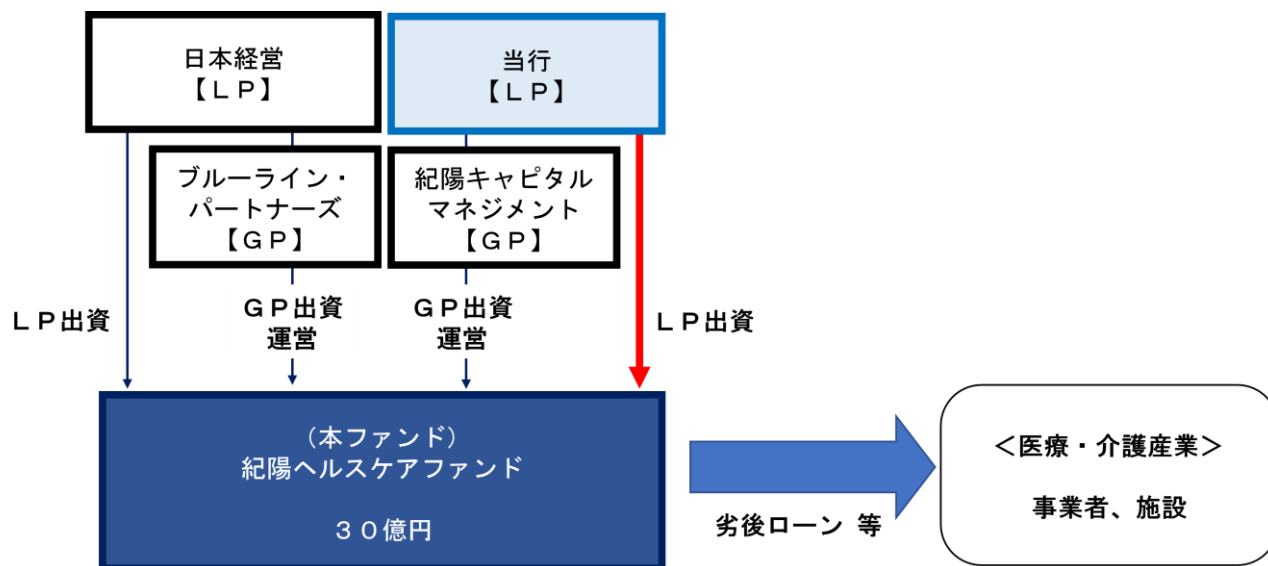
医療・介護事業者支援に特化したファンドの組成は当行グループ初の取り組みであり、専門性の高い協業企業と連携することで、新たな事業領域への展開および地域へのファイナンスの強化をめざしてまいります。

本ファンドを通じて、劣後性の資金供給等による当行主導型のファイナンス機能の拡充による財務面のサポートを行うとともに、協業企業の知見を活用し事業者のあらゆる課題に対して支援を行い、地域の医療・介護事業者様の課題解決に取り組むことで、地域にとって不可欠なインフラである医療・介護体制の維持および発展に貢献してまいります。

記**1. ファンド概要**

名 称	紀陽ヘルスケアファンド1号投資事業有限責任組合
総 額	30億円
設 立 日	2025年8月27日
出 資 者	無限責任組合員（GP）：紀陽キャピタルマネジメント株式会社 株式会社ブルーライン・パートナーズ 有限責任組合員（LP）：株式会社紀陽銀行 株式会社日本経営
存 続 期 間	10年間
投 資 対 象	関西圏を中心とする当行営業エリアの医療・介護事業者および医療・介護施設
投 資 手 法	劣後ローン 等

2. ファンドのスキーム



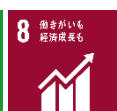
3. 協業企業概要

会 社 名	株式会社ブルーライン・パートナーズ
代 表 者	代表取締役社長 甲斐田 誠一郎
設 立	2018年3月7日
本 社 所 在 地	東京都品川区東品川2-2-20 天王洲オーシャンスクエア22階
事 業 内 容	ファンドの運営、投資案件のアレンジ

会 社 名	株式会社日本経営
代 表 者	代表取締役社長 橋本 竜也
設 立	1999年10月26日
本 社 所 在 地	大阪府豊中市寺内2-13-3
事 業 内 容	経営コンサルティング事業、教育・研修事業、クラウドによるソリューション提供事業

以 上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール3「すべての人に健康と福祉を」、ゴール8「働きがいも経済成長も」、ゴール9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、ゴール11「住み続けられるまちづくりを」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。



※修正点について（2026年3月9日）

本ファンドによる「不動産流動化」「匿名組合出資」の取り組みは現在新規取り扱いを停止しております。そのため当初の内容から「不動産流動化」「匿名組合出資」に関する表現を削除しております。